



りんちゃん通信

芦田川環境マネジメントセンターニュースレター

2025年2月

【発行・事務局】
芦田川環境マネジメントセンター
(AEMC)
〒720-8555 広島県福山市西町2-10-1
福山商工会議所ビル1F エフエムふくやま内
TEL (084) 920-8777
E-mail aemc@fm777.co.jp
Homepage
http://fm777.co.jp/pc/aemc/

TOPICS 1

「河川浄化チャレンジ月間」を実施しました。

芦田川環境マネジメントセンター、国土交通省 福山河川国道事務所及び福山市は、芦田川の水質浄化に取り組む「河川浄化チャレンジ月間」を、2024年11月1日～11月30日の1ヵ月間実施しました。

「河川浄化チャレンジ月間」は2007年度からスタートしており、通算で18回目となる今年度は、瀬戸川・高屋川流域を中心に、芦田川流域全体に「家庭で出来る水質浄化の取り組み」の実践を呼びかけました。

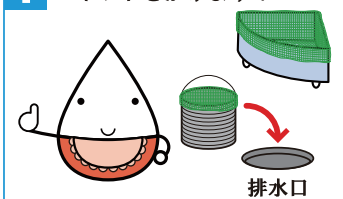
なお、右下図に示す学区・小学校には、チラシやアンケートの配布・回収にございました。

◆ 取り組み項目(クリーン5) ◆

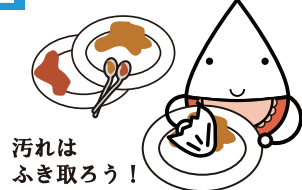
※「クリーン5」とは、みなさんが家庭でできる環境にやさしい5つの取り組みをまとめたものです。

- ①排水口にネットをかけて、調理くずや食べ残しを流さない
- ②汚れのひどい鍋、食器類は、ふき取ってから洗う
- ③食用油は直接流さず、紙にしみ込ませたり、固めたりしてごみとして出す
- ④食器類を洗う時に、洗剤の使用量を減らす
- ⑤洗濯の時に、洗剤の適量使用を心がける

1 ネットをかけよう！



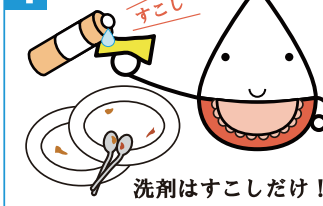
2



3



4



5



◆ 調査方法 ◆

ご協力ありがとうございました！

1. 取り組み前、取り組み中の水質調査

瀬戸川・高屋川流域の調査地点において、取り組み前と取り組み中に水質調査を行い、その結果を比較することで、取り組みの効果を把握します。

2. アンケート調査

各家庭で、家庭でできる水質浄化の取り組み5項目を実践していただき、その取り組み状況や感想について、アンケートに記入していただきます。

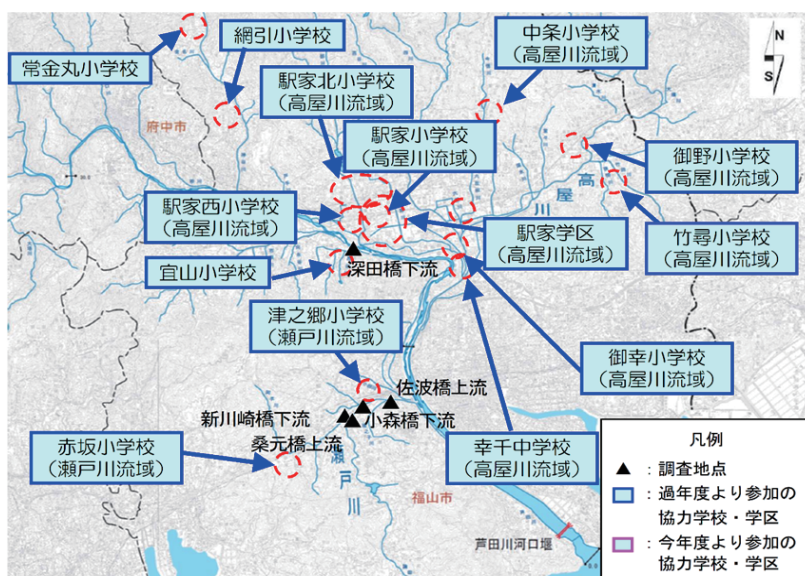


◆ 河川浄化チャレンジ月間に関するQ&A ◆

Q：慣れて来た頃に終わりにするので、期間を2、3ヶ月にすると良いのでは？

A：チャレンジ月間は平成19年に開始して、今年で18回目となりました。参加規模は現在と違いますが、初回から11月の1ヶ月間で実施してきました。今回も例年どおり、1ヶ月のうち1週間単位で実施状況をふりかえっていただく形式で行いました。週によっては、あまり実践できなかった方や週を重ねることに実施することが定着化されたという方もおられます。チャレンジ月間はその名のとおり、挑戦する期間です。皆さんのペースで実施していただき、この11月の1ヶ月間の取り組みがきっかけとなり、習慣となって、期間終了後も実践し続けていただければと考えております。参加された方でも、期間が長いと感じられる方、逆に短いと感じられる方の双方おられることもあるため、今後もAEMCとしては11月の1ヶ月間を期間として実施していきたいと考えております。

◆ 主な実施対象エリア ◆



参加者からは、意識の変化や今後の取り組みへの決意など、年間を通じた取り組みとして流域全体へ展開していくことが期待できる積極的な意見を多数いただきました。

以上の結果より、日頃から家庭でできる水質浄化の取り組みが重要であると改めて確認できました。今後は、このような芦田川の水質浄化に向けた草の根運動が契機となって、各家庭に水質浄化の取り組みが定着し、芦田川流域全体の水質が改善していくことを期待します。

◆ 参加者の声 ◆

- 川の中にゴミをポイ捨てする人がいるのがとても残念です。
- はじめは、続かなかったけれど、今はあたりまえにできるようになりました。
- 一人ひとりが心掛ければ、河川はきれいになると信じています。子供のころの川が蘇ってくればよいと思います。川にはしじみがいました。
- 各家庭少しでも河川浄化に努力したく思う。後世に芦田川の水質が良くなって、昔のように夏には蛍が舞うようになればと思う。
- 今まで取り組みをしていたことが環境の美化につながっていることが分かり良かったと思います。子供たちにとってもこれが当たり前になるよう教えていきたいです。
- 習慣にすれば簡単なことで、洗い物も減るので一石二鳥。河川浄化につながり、環境保護にとっても良い生活になると思う。
- これからも続けて取り組んでいきたいです。

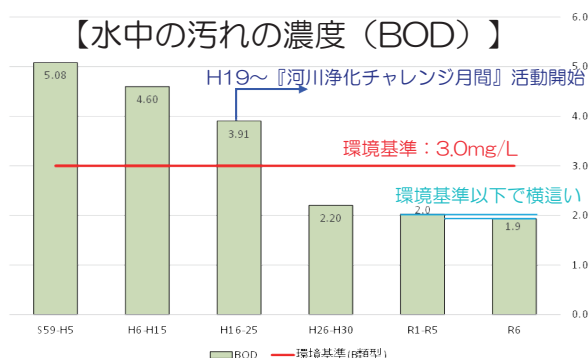
「河川浄化チャレンジ月間」へのご参加
ありがとうございました！



◆ 水質調査結果 ◆

本年度も、瀬戸川における水質分析結果は良好であり、測定項目であるBOD（生物化学的酸素要求量）・SS（浮遊物質量）は環境基準（B類型）※を満足していました。活動を始めた頃の結果（平成19年）と比較すると、水質は非常に良好になってきており、環境基準未満での横ばいを継続しています。各年で多少の増減はあるものの、安定して良好な水質を維持していると言えます。

【水中の汚れの濃度（BOD）】



※平成18年以前及び令和6年は国土交通省定期採水のデータを使用
瀬戸川の水質の経年変化（BOD）

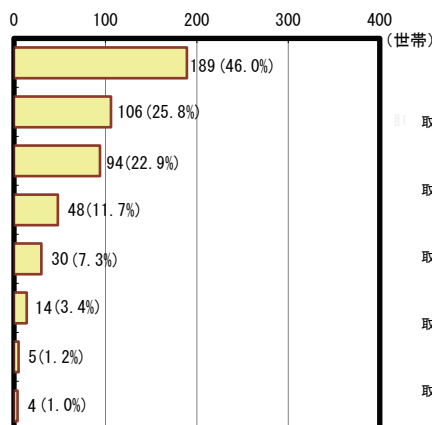
◆ アンケート調査結果 ◆

※アンケート回答数：411世帯

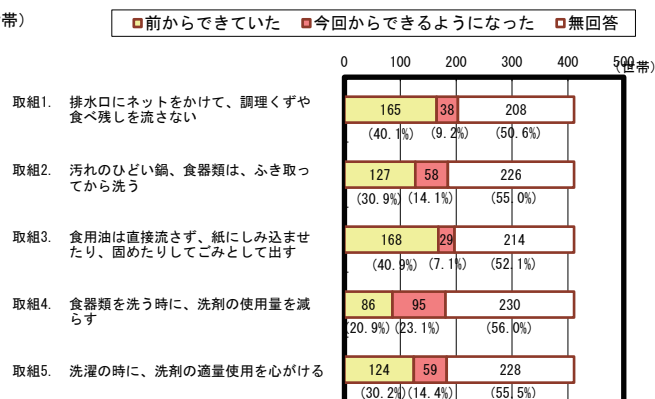
取り組みを実施した感想については、「これからも続けて取り組んでいきたい」という意見が、アンケートにご回答いただいた世帯の約4.5割強を占め、多くの世帯が“今後も継続して取り組みたい”という回答でした。また、取り組み後の暮らしの変化についての設問では、約0.7～2.3割強の世帯で、今回から新たに「汚れのひどい鍋、食器類は、ふき取ってから洗う」「食器類を洗うときに、洗剤の使用量を減らす」「洗濯の時に、洗剤の適量使用を心がける」について実践していただくことができました。

設問：「水質浄化の取り組み」を実行して、感じられた事、行動の変化等はいかですか？

- ・ これからも続けて取り組んでいきたい
- ・ 芦田川に限らず、環境への関心が深まった
- ・ 前から取り組んでいたもので、特に変化はない
- ・ 家族で芦田川や環境について考えたり、話したりするようになった
- ・ 友人や近所等にすすめた、あるいは、すすめたくなった
- ・ 取り組みたい気持ちはあるが、続かない
- ・ 川の浄化に直接結びつかないように思えて実行しなかった
- ・ その他の意見



設問：「水質浄化の取り組み」を実行した結果、どのように暮らし方に変化が現れたかをお尋ねします。



芦田川環境マネジメントセンター会員募集中！！

芦田川環境マネジメントセンター (AEMC) では、今後も芦田川の水環境をテーマにさまざまな活動の企画を予定しています。そこで、これらの活動のさらなる充実を図るため、活動に参加もしくは支援して下さる個人や団体を募集しています。募集要項・入会申し込み書等の入手は、ホームページ (<http://fm777.co.jp/pc/aemc/>) をご覧ください。

AEMC で検索してね！

aemc

検索

皆様のご参加をお待ちしております。